



KASHIWA-NO-HA
SMART CITY



株主の皆様へ

2014年度 中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日

目次

- 01 社長インタビュー
- 03 特集：柏の葉スマートシティ誕生
- 05 当社グループの展開
- 13 連結財務ハイライト・株式の状況
- 14 会社概要

三井不動産株式会社

開発パイプラインの 着実な実行 × スマートシティ開発への 取り組み

代表取締役社長 菰田正信



Q 当上半期の事業環境、また今後の経済見通しについてお聞かせください。

A 当上半期の日本経済は、消費税増税後の反動減などにより若干の足踏みが見られました。今後においては、緩やかな景気回復の基調が継続することが期待されます。

消費税増税前の駆け込みが大きかったため、幅広い品目における需要の反動減が第1四半期を中心に見られました。また、中国の経済成長の鈍化などによって上半期を通じて外需が伸び悩んだことで、生産や設備投資の弱含みも見られました。

しかしその一方で、賃金ベースアップなど雇用環境の改善や、デフレ脱却に向けた物価の推移など、わが国経済の回復を支える動きは着実に推移いたしました。

当不動産業界においては、オフィス賃貸事業については都心の新築物件を中心に空室率の改善とともに賃料の底打ちが明確になり、消費税増税後の顧客動向が心配された住宅分譲事業についても全体としては緩やかな価格上昇を伴いながら安定した契約率を維持するなど、総じて堅調に推移いたしました。このような環境のもと、当社グループの当上半期の業績は順調に進捗いたしました。

今後につきましては、米国経済は引き続き好調に推移する見通しですが、ユーロ圏経済に停滞感、中国経済に減速感が見られるほか、ロシア・ウクライナ問題や中東情勢を巡る不透明な地政学的リスクなどが世界的な懸念材料であると認識しております。わが国においては、今後とも経済対策や金融政策が効果を発し、デフレ脱却のみならず安定した成長への軌道を歩むことが期待されます。

当不動産業界では、建設費の上昇が住宅分譲を始めとした開発事業に与える影響が注視されますが、当社といたしましては、グループ全体で適正なコスト管理を行い、利益水準を維持すべく努めてまいります。なお、通期の業績につきましては期初想定の通り順調に推移する見込みです。

Q 2014年6月に公募増資を実施しましたが、その目的および今後の展開を教えてください。

A 当社グループは、開発パイプラインの着実な実現と、新たな事業機会の獲得に努めてまいります。

当社は、今年6月に32年ぶりとなる公募増資を実施し、国内外より約3,300億円の資金を調達いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は中長期経営計画「イノベーション2017」公表時から大きく変化しております。特に、2020年オリンピック・パラリンピックの東京招致決定、国家戦略特区の指定などを契機として、今後、東京を中心に社会インフラの整備が一層進展することが見込まれ、これまで東京ミッドタウンや日本橋をはじめ、多くの複合開発・街づくりを担ってきた当社グループにとって、事業機会は拡大していると認識しております。

このたびの調達資金を、当社グループが有する開発パイプラインの着実な実現に向けて設備資金に充当するとともに、強化された財務基盤のもと、今後新たに見込まれる事業機会の機動的な獲得に努めてまいります。

Q 2014年7月に柏の葉スマートシティの駅前中核街区「ゲートスクエア」がグランドオープンしましたが、柏の葉スマートシティの今後の展開について教えてください。

A 街づくり第1ステージの集大成である「ゲートスクエア」の誕生を機に、2030年に向け、柏の葉スマートシティの街づくりは第2ステージへ進んでまいります。

当社グループは、環境共生・新産業創造・健康長寿という3つのテーマのもと、公・民・学が連携して課題解決型の街づくりを行う「柏の葉スマートシティ」を開発してまいりました。

今年7月に街の玄関口（ゲート）として柏の葉キャンパス駅前にグランドオープンした「ゲートスクエア」には、「暮らしとビジネスの快適性・経済性・安全性を高めるエコシステム」「未来を拓くイノベーションが生まれるコミュニティ」「年齢にかかわらず健康で病気になるににくい身体をはぐくむ生活サービス」が集積しています。最先端スマートシティの“ショーケース”であり、街づくりの第1ステージの集大成ともいえるべき「ゲートスクエア」のグランドオープンによって、住宅、商業、オフィス、ホテル、ホールなどの都市機能が集積した複合開発型のスマートシティが本格稼働いたしました。今後は、柏の葉スマートシティのさらなる進化・成長を目指し、街づくりの第2ステージが始まります。

第2ステージでは、『「ミクストユース」による複合プレミアム創出』と『「水と緑」に溢れたアーバンデザイン』の2つを街づくり方針としています。「多様なコミュニティの交流」が日常的にイノベーションを生み、新産業を創造する都市を目指し、ライフスタイル提案型の商業施設や次世代ライフサイエンスの産業創造拠点などを誘致・開発してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

～世界の未来像をつくる街～

柏の葉スマートシティ誕生

柏の葉スマートシティは、公・民・学が連携して環境共生・新産業創造・健康長寿の実現を目指す課題解決型の街づくり事業です。

駅前中核街区として複合開発を進めてきた「ゲートスクエア (GATE SQUARE)」が2014年7月にグランドオープンし、街のコミュニティに豊かな自然と最先端の環境技術が融合した「世界の未来像をつくる街」が本格的な街びらきを迎えました。



「柏の葉スマートシティ」の街づくりの3つのテーマ

環境共生都市

- 地域でエネルギーを一元管理
- 省エネ・創エネ・蓄エネを推進
- エネルギーと食の「地産地消」
- 省CO₂型のシェア交通システム
- 災害時でもライフラインを確保

新産業創造都市

- 日本が誇る「技術力」を活かしたベンチャーを地域で支援
- グリーン経済を支える新産業の創造
- 国際的なベンチャーコミュニティの創生

健康長寿都市

- 地域連携による疾病・介護予防
- 高齢者の積極的な社会参画
- ICTを活かした多世代間交流で誰もが生き生きと健やかに暮らす社会

環境共生都市

柏の葉AEMS (柏の葉エリアエネルギー管理システム)

「ゲートスクエア」内に設置する「柏の葉スマートセンター」を中央管理拠点とし、オフィスや商業施設、ホテル、住宅などの各施設と、太陽光発電や蓄電池などの電源設備をネットワークでつなぎ、地域エネルギーの一元管理を行うシステムです。各施設のエネルギー使用状況や気象情報などの把握・分析に基づき、街全体で効率的な発電・蓄電・電力融通の制御を行い、電気料金やCO₂排出量の低減、災害時の電力維持を実現します。



2030

イノベーションキャンパス

多世代・多分野・多国籍の人々が交わり、イノベーションを起こす街へ

「ミクストユース」による複合プレミアム創出

職・住・遊(商)・学(研)の機能を融合した複合施設。昼夜人口のバランスに配慮した計画で賑わいや交流を創出。

「水と緑」に溢れたアーバンデザイン

個々の建物だけでなく、道路や公園などパブリックスペースまで含めた環境整備を推進。

多様なコミュニティの交流

企業、大学、研究機関、住民が連携して、新産業を共創。

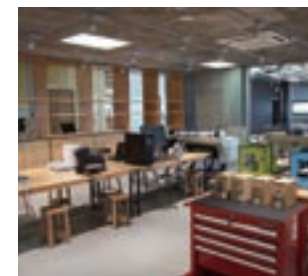
新産業創造都市

KOIL (柏の葉オープンイノベーションラボ)

職種や立場を超えた多様な人々の知識、技術、アイデアを組み合わせることで革新的な新事業や製品・サービスを創造するオープンイノベーションセンターです。国内最大級の coworking space である KOIL パーク、オフィスフロア、ビジター利用も可能な KOIL ファクトリー (デジタルものづくり工房)、カフェ、スタジオなどを併設しています。



KOILパーク



KOILファクトリー

健康長寿都市

街のすこやかステーション

「治療」から「予防」へと健康ライフスタイルを変える疾病予防型の健康サービス専門店街です。子どもからお年寄りまでみんなが健康で元気に暮らせる街を目指し、日常生活の中で健康増進を図り“病気になるにくいカラダ”を育むためのサービスプログラムを展開していきます。



まちの健康研究所「あ・し・た」

オフィスビル事業

「その先の、オフィスへ」～三井のオフィス～

三井のオフィスで働く人々が、より快適で、便利で、そして安心して毎日を過ごしていただけるように、開発から運営・管理までトータルなオフィスビル事業に取り組んでおります。

飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業
「飯田橋サクラパーク」内のオフィス・商業棟
「飯田橋グラン・ブルーム」が6月竣工



飯田橋グラン・ブルーム (左側)

「飯田橋グラン・ブルーム」は、飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業（全体名称「飯田橋サクラパーク」）のオフィス・商業棟として6月に竣工した、地上30階建、基準階面積804坪の大規模タワーです。周辺エリアにおいて圧倒的なランドマーク性を持ち、最新のBCPスペックや眺望など希少性の高いハイグレードなオフィススペースを提供しております。

※BCP=事業継続計画

「札幌三井JPビルディング」8月竣工 札幌の中心地赤れんが 庁舎前にオフィス・商業・広場からなる新しい街が誕生
商業施設部分「赤れんが テラス (Akarenga TERRACE)」には 北海道初出店・新業態を含む27店舗が出店

本建物オフィス部分は、入居企業のBCPをバックアップする高機能なオフィスビルとして、環境および安心・安全の対策を実施しております。また、561坪という無柱大空間のオフィスフロアは、最大11区画まで分割可能とし、幅広いテナントニーズに対応しております。



札幌三井JPビルディング

商業施設事業

「Growing Together」～ひとりひとりの^{いろど}彩られた時間のために～

私たちは、街、そしてその街に住む人とともに成長していくことで、街の一部として暮らしの中に溶け込み、都市に豊かさ^{いろど}と潤いをもたらすコミュニティを創造いたします。

「三井アウトレットパーク 木更津」スケールアップオープン 新店73店舗の出店で、計248店舗の首都圏最多アウトレットモールへ進化

当社は7月に「三井アウトレットパーク 木更津」をスケールアップオープンいたしました。海外のラグジュアリーブランドや高感度セレクトショップなど、国内外のファッションブランドのほか、趣味・雑貨など上質なライフスタイルを提案する数々の店舗もオープンしております。また、フードコート・食物販もさらに充実し、木更津にいながらにして全国の有名グルメを味わえるなど、「いつもよりちょっと贅沢」を存分に楽しめる施設へと進化しております。



札幌駅前通地下歩行空間接続部（赤れんが テラス）

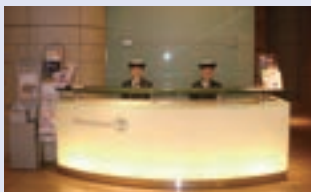
「赤れんが テラス (Akarenga TERRACE)」のコンセプトは、「新しい感性と出会う、札幌の中庭」。都会にいながらも、自然を感じながら憩うことのできる施設としました。この場所でしか味わうことのできない価値・時間の新たなカタチを提供し、平日・休日、昼夜問わず、多くの方で賑わう施設を目指します。



札幌市北3条広場



三井アウトレットパーク 木更津



三井不動産ビルマネジメント(株)
三井不動産ファシリティーズ(株)

オフィスビルの運営・管理などにおける豊富なノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境を提供しております。



三井不動産商業マネジメント(株)

日本最大級の規模を誇る「三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY」をはじめとする全国のショッピングセンターの運営実績を活かし、魅力ある商業空間の創造を目指してまいります。

アコモデーション事業

「Best Moments in Life」～人生にかけがえのないひとときを～

賃貸住宅、ホテル、リゾートなど、お客様の視点に立ってさまざまなタイプの居住・滞在空間を付加価値の高いサービスとともに提供いたします。



Mitsui Garden Hotel

ホテル&レジデンス棟

多様な来街ニーズに応える「ホテル&レジデンス棟」が誕生

柏の葉スマートシティ「ゲートスクエア」内に誕生したホテル&レジデンス棟は、「三井ガーデンホテル柏の葉」「パークアクシス柏の葉（賃貸住宅）」のほか、カンファレンスセンターや国際交流住宅「柏の葉インターナショナルビレッジ」などを備えており、1泊から長期居住まで多様な来街ニーズに応えます。

① 柏の葉
インターナショナルビレッジ
最上階に位置する、国内外から集まる研究者や留学生が生活空間・文化・アイデアをシェアしあう国際交流住宅です。

② パークアクシス
柏の葉
(8F～13F)

③ 三井ガーデンホテル
柏の葉
(3F～7F)

④ 柏の葉
カンファレンスセンター
(2F)

① 柏の葉スマートシティ「ゲートスクエア」内に誕生したホテル&レジデンス棟は、「三井ガーデンホテル柏の葉」「パークアクシス柏の葉（賃貸住宅）」のほか、カンファレンスセンターや国際交流住宅「柏の葉インターナショナルビレッジ」などを備えており、1泊から長期居住まで多様な来街ニーズに応えます。

② パークアクシス柏の葉（賃貸住宅）エネルギーの複線化や防災備品の設置などの安心・安全対策、エネルギーの見える化やLED照明の採用などの環境対応を行っています。

③ 三井ガーデンホテル柏の葉 ガーデンスパ
三井ガーデンホテルとして初の天然温泉大浴場です。内風呂のほか外風呂も設けており、パークアクシス柏の葉の入居者も利用できます。

④ 柏の葉カンファレンスセンター
約400名収容の大型ホールをはじめ大小6室の会議室で、セミナー、展示会から国際会議まで、幅広いニーズに対応しています。

⑤ エントランスロビーレストラン (1F)

三井不動産住宅リース(株)

「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に5万戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。



いちばんに、住む人のこと

(株)三井不動産ホテルマネジメント

三井ガーデンホテルズは、「記憶に残るホテル」を目指し、きめ細やかなホスピタリティ溢れるサービスを提供してまいります。



住宅事業

「すまいとくらしのベストパートナー」～信頼と感動のNo.1ブランドを目指して～

製販一体のバリューチェーンを活かし、多様化するお客様のニーズにきめ細かくお応えするすまいとくらしをお届けいたします。

JR「飯田橋駅」から徒歩3分 住宅棟「パークコート千代田富士見ザタワー」6月竣工



パークコート千代田富士見ザタワー

全戸数505戸、JR飯田橋駅前、5路線利用可の都心の高層マンションです。国内外の名だたるデザイナーを各分野に招聘し、2層吹抜けのラウンジ、ゲストルームなどの多彩な共用空間を創出いたしました。また、万一の災害に備える防災対策も強化し、すまいの「安心・安全」にも配慮いたしました。



グランドホール

東京湾岸エリア活性化プロジェクト「WANGAN ACTION」発足

「住んでからもお客様に幸せを届ける」をテーマに、マンションというハード面だけではなく、「豊かな時間」「豊かな心」というソフト面も同時に提供する事業を推進します。住民が一体となったコミュニティ形成を図り、住み続けたい街にするために、「食」「スポーツ」「アート」「教育」「音楽」などの幅広い分野において、住民が楽しみを体験・共有できるさまざまな活動を支援していきます。



太陽のマルシェ (東京都中央区)

<さまざまなコミュニティプロジェクト>
 ① 太陽のマルシェ ② MIFA Football Park ③ FOODARTS STUDIO KACHIDOKI
 ④ ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 ⑤ チャコット勝どきスタジオ&カフェ

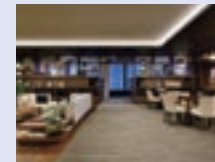
三井ホーム(株)

プレミアム・モノコック構法を基とした「オーダーメイドの家づくり」に取り組んでおります。



三井不動産リフォーム(株)

確かなデザイン力と施工品質に「スマートリフォーム」のコンセプトを加え、サステイナブルなすまいと暮らしを実現します。



三井不動産レジデンシャルサービス(株)

お客様のくらしを豊かにするサービスパートナーとして、私たちにしかできないマンション管理サービスを提供してまいります。



不動産ソリューションサービス事業 不動産ソリューションパートナーのさらなる進化を目指して

豊富な経験と国内外のネットワークをもとに、当社グループの総合的なマネジメント力を活かし、お客様のパートナーとして、ベストソリューションを提供いたします。

個人のお客様のための、資産経営アドバイザーサービス「Let's レッツ」。

お客様の不動産の有効活用・老朽化資産対策・相続対策に関するご相談を承っております。
三井不動産グループ「レッツプラザ」の持つノウハウやソリューションをお客様のご要望に応じてご提案し、お客様の資産経営をサポートいたします。また、資産経営情報誌「レッツプラザ」（年3回）の発行や資産経営セミナーを通じて、お客様に必要な最新の情報を発信しております。



三井不動産リアルティ(株)

●不動産仲介事業

「三井のリハウス」ブランドで全国に展開する個人向け不動産仲介に加え、事業用・投資用不動産仲介、資産家・富裕層向けの資産コンサルティング等、あらゆる不動産ニーズに対応しており、三井不動産リアルティネットワークは28年間連続全国売買仲介取扱件数No.1という確かな実績を積み重ねております。



三井のリハウス
14代目リハウスガール 山本舞香

●駐車場事業

土地オーナー様のニーズに合わせた豊富な駐車場形態のメニューをご用意。また、ご利用者様へのきめ細やかなサービスやサポート体制で、土地オーナー様の大切な資産を有効活用するためのさまざまな強みを持っています。

1994年に事業を開始し、現在では北海道から沖縄まで45都道府県で駐車場事業を展開しており、管理台数が15万台を突破しました。今後も駐車場・駐輪場事業を通じて安全で快適な街づくりをサポートしてまいります。



三井のリパーク

海外事業

顧客ニーズをグローバルに捉えたソリューションの提供

当社グループは、1972年以来、世界各地でさまざまな事業を展開してきました。欧米におけるビル事業やアジアにおける商業施設・住宅の開発など積極的に取り組んでおります。グループ内外のノウハウや経営資源を活かしつつ、それぞれの事業地域に最も適したクオリティの高い商品とサービスの提供を追求いたします。

英国ロンドン「8-10ムーアゲート」竣工

英国三井不動産（MFUK）では、ロンドンのシティ所在「8-10ムーアゲート」にて、2011年11月よりオフィスビルの開発計画を推進してきましたが、2014年5月に竣工を迎えました。

本物件は、当社グループにとってシティで初のオフィスビル開発となり、スタンホープ社をデベロップメントマネージャーとし、2012年7月に着工しました。賃貸面積約3,800坪の本物件は、1900年台初頭に建築された歴史的な石造りのファサードを保存しながら、その内側に基準階約500坪の新築ビルを建築しました。



8-10ムーアゲート（ロンドン）

タイ バンコクで新たに2つの超高層マンション事業に参画決定



アシュトン・アソーク イメージパース

イデオ Q サイラム・ラチャテウィ イメージパース

当社グループは、タイの首都バンコクを中心エリアにおいて2つの超高層マンション事業（計約1,330戸）に参画することを決定いたしました。いずれもバンコクの都心部に位置することが特徴です。「アシュトン・アソーク」は、建物上層部にプールやフィットネス、ライブラリーを設置するなど、共用部を充実させ、付加価値向上を図ります。「イデオ Q サイラム・ラチャテウィ」は、プライベートリフト（各住戸ごとに専用のエレベーター出口があるプラン）やインフィニティプール（端の境界線が見えないプール）を採用し、周辺物件との差別化を図ります。

三井不動産グループ 「暮らしのトータル・ソリューション」 ～暮らしのさまざまなシーンに豊かさと潤いを～

三井不動産グループは、「共生・共存」、「多様な価値観の連繋」という「&」マークの理念のもと、暮らしのさまざまなシーンに「価値ある豊かさと潤い」をお届けしています。



ハレクラニ(株)
ホテル運営

ハレクラニホテル・プール (ホノルル)



ワイキキビーチのサンセット

ホテル業界やメディア関係者からも世界有数の最高級ホテルとして評価されている「ハレクラニ」など、2つのホテルを運営しています。1984年3月1日にグランドオープンしたハレクラニは、今年開業30周年を迎えました。



東京ミッドタウンマネジメント(株) 東京ミッドタウン
不動産の賃貸借、管理、運営に関する業務

「東京ミッドタウン」のイベントプロモーションや商業施設の販促企画などを行うタウンマネジメント業務、建物の施設管理を中心としたプロパティマネジメント業務など、「東京ミッドタウン」の運営・管理業務全般を行っています。



第一園芸(株) マルチカラー・ブーケ
装花事業・外商事業

ホテルなどでのウエディングやパーティ装飾、フラワーショップのほか、オフィス・商業施設・住宅の空間装飾や造園・緑化など、花と緑に関する幅広い業務を行っています。



(株)三井の森 フォレストカントリークラブ 三井の森
ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理

別荘地の販売・仲介、別荘建築、快適な別荘生活を支える管理業務、藝科・軽井沢におけるゴルフ場の運営など、「リゾートライフ」を総合的にサポートしています。

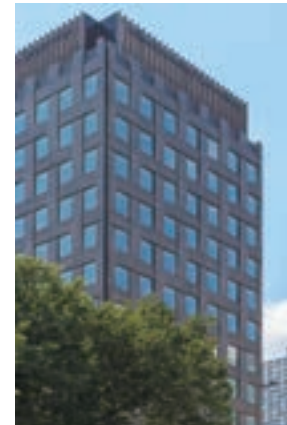


新規プロジェクトの紹介

当上半期竣工ならびに現在鋭意推進しているプロジェクトをご紹介します。



日本橋二丁目地区第一種市街地再開発事業
(2018年度 竣工予定/東京都中央区) イメージパース



**ミレニアム
三井ガーデンホテル 東京**
(2014年12月 オープン予定/東京都中央区)



GLOBAL FRONT TOWER
(2016年1月 竣工予定/東京都港区)
イメージパース



(仮称)エクスポランド跡地複合施設開発事業
(2015年秋 オープン予定/大阪府吹田市) イメージパース



(仮称)ららぽーと海老名
(2015年秋 オープン予定/神奈川県海老名市) イメージパース



三井不動産ロジスティクスパーク久喜
(2014年7月 竣工/埼玉県久喜市)

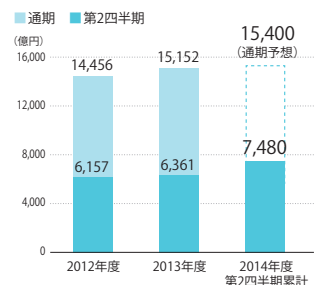


ジオ・レジデンス
(2017年 竣工予定/マレーシア) イメージパース

売上高

7,480億円

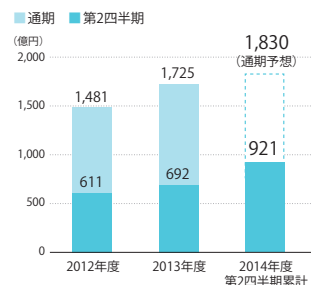
(前年同期比17.6%増)



営業利益

921億円

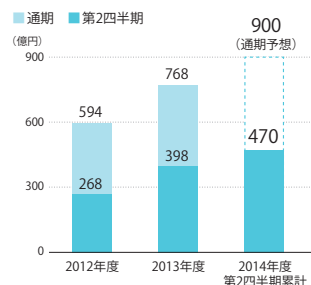
(前年同期比33.1%増)



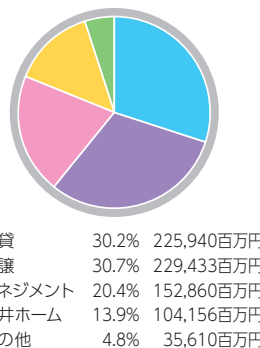
純利益

470億円

(前年同期比18.0%増)



セグメント別売上高構成比



第2四半期会計期間末連結貸借対照表

(2014年9月30日)

(百万円)

科目	当第2四半期	前期
流動資産	1,415,741	1,316,170
固定資産	3,311,075	3,232,651
有形固定資産	2,512,142	2,467,642
無形固定資産	58,664	58,497
投資その他の資産	740,269	706,511
資産合計	4,726,817	4,548,822
流動負債	521,616	846,312
固定負債	2,482,137	2,377,089
うち有利子負債	1,958,509	2,040,071
負債計	3,003,754	3,223,401
株主資本	1,241,449	871,413
その他の包括利益累計額	431,575	402,941
新株予約権	901	823
少数株主持分	49,135	50,241
純資産計	1,723,062	1,325,420
負債・純資産合計	4,726,817	4,548,822

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。http://www.mitsuiufudosan.co.jp/corporate/ir/library/er/index.html

第2四半期累計期間連結損益計算書

(2014年4月1日から2014年9月30日まで)

(百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
営業収益	748,001	636,151
営業利益	92,147	69,207
営業外収益	4,234	5,239
営業外費用	18,598	17,627
経常利益	77,783	56,819
特別利益	5,185	13,188
特別損失	—	2,371
税金等調整前四半期純利益	82,968	67,636
法人税等	33,078	27,633
少数株主損益調整前四半期純利益	49,890	40,003
少数株主利益	2,878	150
四半期純利益	47,011	39,852

商号 三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.
 本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
 TEL. (03) 3246-3131 (代表番号)
 支店 関西 北海道 東北 千葉 横浜 中部 京都 中国 九州
 役員体制

設立 1941年7月15日
 資本金 339,766,919千円
 従業員数 1,340名 (2014年9月30日現在)
 ホームページアドレス http://www.mitsuiufudosan.co.jp/

取締役・監査役

代表取締役会長 岩沙 弘道
 代表取締役社長 菰田 正信
 代表取締役 飯沼 喜章
 取締役 斎藤 一志
 取締役 (非常勤) 浦野 光人
 取締役 (非常勤) 北原 義一
 取締役 (非常勤) 浅井 裕史
 取締役 (非常勤) 飯野 健司
 取締役 (非常勤) 藤林 清隆
 常任監査役 藏本 誠三
 監査役 西山 晃一
 監査役 (非常勤) 岡田 明重
 監査役 (非常勤) 西田 敬宇
 監査役 (非常勤) 長谷川 俊明

執行役員

会長執行役員 岩沙 弘道
 社長執行役員 菰田 正信
 副社長執行役員 飯沼 喜章
 専務執行役員 斎藤 一志
 常務執行役員 浅井 裕史
 常務執行役員 飯野 健司
 常務執行役員 藤林 清隆
 常務執行役員 山代 裕彦
 常務執行役員 小野澤 康夫
 常務執行役員 鈴木 健
 常務執行役員 石神 裕之
 常務執行役員 佐藤 雅敏
 常務執行役員 山本 隆志
 執行役員 船岡 昭彦
 執行役員 富川 秀二
 執行役員 植田 俊
 執行役員 世古 洋介
 執行役員 三木 孝行
 執行役員 弘中 聡
 執行役員 浜本 涉
 執行役員 広川 義浩

グループ執行役員

グループ上席執行役員 竹井 英久
 グループ執行役員 中井 省吾
 グループ執行役員 尾崎 昌利
 グループ執行役員 安藤 正
 グループ執行役員 井上 徹

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 公告方法 当社ホームページ
 http://www.mitsuiufudosan.co.jp/に掲載いたします。ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所
 証券コード 8801
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式 (1,000株未満) をお持ちの場合、以下の制度をご利用いただけます。

- 1) 単元未満株式を当社に売却する (買取制度)
- 2) 単元株式 (1,000株) にするため、不足する株数の株式を当社より購入する (買増制度)

お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている証券会社等までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

なお、特別口座に登録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式の状況

発行可能株式総数	3,290,000,000株
発行済株式の総数	991,424,727株
株主数	39,314名

2014年度 当社配当金

科目	中間配当金	期末配当金 (予想)
一株当たりの配当金	11円	11円

Mitsui Fudosan

三井不動産 Story

いい街には、物語がある。



柏の葉スマートシティ。世界がここに、人と街の関係の未来を見ている。

